

令和5年産 大豆栽培資料 号外 ～開花期以降の管理について～

令和5年8月30日

相双農林事務所農業振興普及部

1 管内における大豆の生育状況

相馬市

(県農業総合センター浜地域研究所)

6/6 播種

「タチナガハ」

⇒開花期 7/26 (平年より7日早い)

「里のほほえみ」

⇒開花期 7/25 (平年より8日早い)

表 浜地域研究所 R5 年産大豆の作柄試験生育ステージ

	品種名	年次	播種期	開花期	開花迄 日数
			(月/日)	(月/日)	(日)
標 播	タチナガハ	本年	06/06	07/26	50
		平年	06/11	08/02	52
		平年差	-5	-7	-2
早 播	里のほほえみ	本年	06/06	07/25	49
		平年	06/11	08/02	52
		平年差	-5	-8	-3
晩 播	タチナガハ	本年	06/20	08/02	43
		平年	06/25	08/09	45
		平年差	-5	-7	-2
早 播	里のほほえみ	本年	06/20	08/02	43
		平年	06/25	08/09	45
		平年差	-5	-7	-2

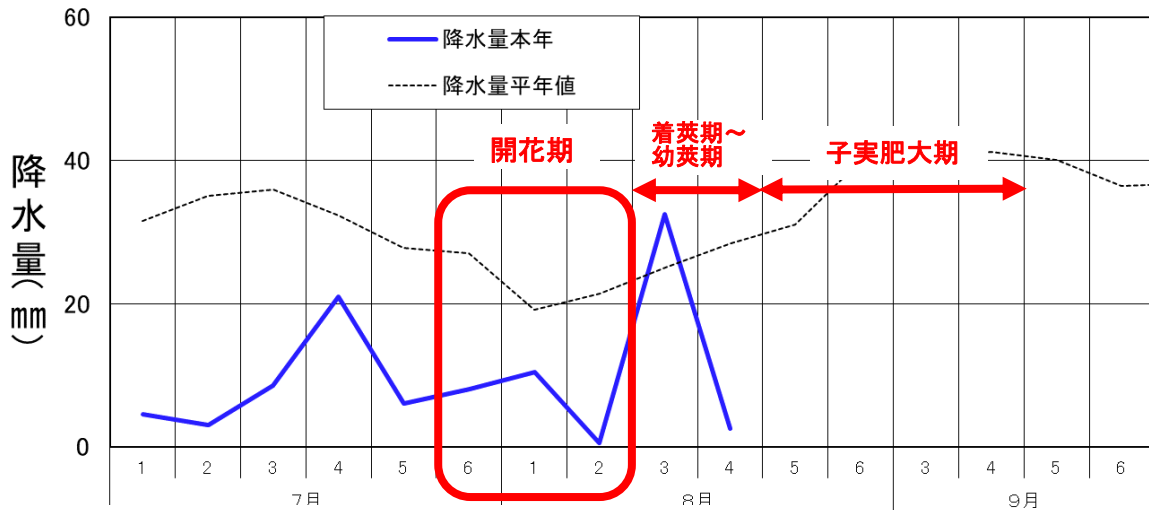


図1 生育期間中の降水量 (相馬アメダス)

☆大豆は開花期～子実肥大期にかけて子実を肥大させるため水分が必要です。

☆今年は開花期に降雨が少なかったため、8月末時点で管内大豆の子実の充実が不足しています。(図2)

☆特にほ場の土が乾いている場合は、額縁明きょに入水しましょう!!!



図2 充実している子実 (左)
充実が不足している子実 (右)

2 カメムシの防除

高温が続いており、カメムシ被害の多発が懸念されます。防除を徹底しましょう!!!

○防除時期：着莢期～子実肥大期

○カメムシの種類



図3 ホソヘリカメムシ

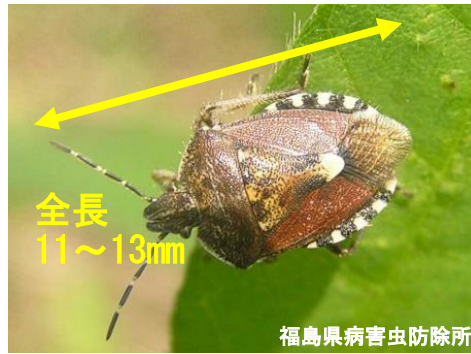


図4 ブチヒゲカメムシ



図5 イチモンジカメムシ

無人航空機（無人ヘリ）による農薬散布を実施する場合、空中散布実施計画書（実施報告書）と散布ほ場地図を相双農林事務所と市町村に提出してください。また、ドローンによる殺虫剤・殺菌殺虫剤散布を実施する場合、空中散布実施計画書と散布地図を相双農林事務所と市町村へ提出願います。なお、殺虫剤の空中散布では蜜蜂への影響が懸念されるため、事前に養蜂家へ情報提供してください。詳しくは農林事務所まで問い合わせください。

3 農作業安全

令和5年9月1日～10月31日は秋の農業安全運動期間です！

- 慣れた作業でも過信せず、余裕を持って慎重な作業を心がけましょう。
- 機械は、使用前の確認と日頃から整備点検を行いましょう。
- 無理のない作業計画で、農作業事故防止に努めましょう。
- 連日高温の日が続いております。作業時はこまめな休憩・水分補給を行い、熱中症に気をつけましょう。

